## 2019 年度 事業報告

#### 1. 事業活動の概要

当財団は、「財団設立趣意」ならびに「定款」に則り、助成事業および研究成果普及事業を下記のとおり実施いたしました。

#### (1) 助成事業

・2019年度の選考委員会は以下の通り開催しました。

一次 開催日:2019年 5月25日、場所:ホテルキャッスルプラザ

特別研究 開催日:2019年 7月26~31日、書面開催

二次 開催日:2019年11月2日、場所:ホテルキャッスルプラザ

三次 開催日:2020年 2月13~19日、書面開催

・助成金贈呈式を以下の日程で開催し助成交付書を授与しました。

一次 開催日 2019 年 6 月 24 日、場所:ローズコートホテル

特別研究 開催日 2019 年 9 月 27 日、10 月 10 日 場所:早稲田大学,京都大学

二次 開催日 2019 年 12 月 9 日、場所: ホテルキャッスルプラザ

三次 新型コロナウイルス対応のため中止

#### 各分野の助成状況は以下の通りです。

区 分	件数	助成金額
研究助成 (特別研究助成含)	20 件	34, 887, 000 円
国際研究交流助成	9件	4, 276, 000 円
出版助成	1件	1,000,000 円
合 計	30 件	40, 163, 000 円

#### (2) 研究成果普及事業

各分野の本年度における活動内容は以下のとおりです。

#### (a) セミナー開催

以下の通り4回開催しました。

第 1 回 2019 年 5 月 17 日 同志社大学 第 2 回 2019 年 5 月 18 日 近畿大学

第3回 2019年 8月 30,31日 京都大学東京オフィス

第4回 2020年 2月 8日 弘前大学

(b) 調査研究成果の公表 (機関誌の編集・発行)

機関誌『メルコ管理会計研究』第 12 号- I 及び 12 号- II の編集・発行を行いました。 (12 号- II は近日刊行)

(c) 文献収集·保管·公開

財団が所有する管理会計学に関する文献を購入し分類・整理中です。

・2020年3月31日現在の登録数: 7,820冊

## 2. 主要業務日程(理事会、評議員会、経営委員会等)

	<ul><li>事会、評議員会、経宮委員会等)</li><li>内 容</li></ul>
年月日	
・2019年4月1日	助成事業一次募集開始(締切5月8日)
・2019年5月20日	第1回経営委員会開催
	・理事会議案検討
	・助成事業検討
・2019年6月3日	第1回理事会開催
	・平成30年度事業報告・会計報告承認
	・2019 年度助成事業一次対象者承認
	・2019 年度助成事業二次募集承認
	・2019 年度特別研究助成募集承認 ・2019 年度メルコホールディングス株主総会議決権行使承認
	・2019 年度アルコホールティング 八休王総会議代権行使承認
	• 2019 年度職務執行報告
	・任期満了にともなう、評議員、理事、監事の選任について
・2019年6月24日	第1回評議員会開催
	・平成30年度計算書類承認
	・任期満了にともなう、評議員、理事、監事選任
	・平成30年度事業報告
・2019年6月24日	第2回理事会開催
2019年0万 24日	・代表理事選定
	・業務執行理事選定
	7,1433 V 113 - 12 1 1C/C
・2019年6月24日	助成事業特別研究助成募集開始(締切7月16日)
・2019年8月23日	第2回経営委員会開催
	・特別研究助成採択方針確認
・2019年9月1日	助成事業二次募集開始(締切 10 月 10 日)
2019 平 9 万 1 日	奶风事未一八 <u>券</u> 来開始(附 切 10 万 10 百 )
・2019年9月9日	第3回理事会開催(決議の省略:書面)
	・2019 年度特別研究助成事業対象者承認
・2019年11月8日	第3回経営委員会開催
	・理事会議案検討
	・助成三次募集検討・財団パンフレット更新検討
	・次年度日程検討
	八十/又日/至/次月]
・2019年11月25日	第4回理事会開催
	・2019 年度助成事業二次対象者承認
	・2019 年度助成事業三次募集承認
	・2019 年度職務執行報告
0010 / 10   0   0	以子本类 二次 黄色 明 47、 (※) 四 1 日 00 日 )
・2019年12月3日	助成事業三次募集開始(締切1月30日)

・2020年2月20日
第4回経営委員会開催
・アンケートの集計結果と今後の事業展開について
・第5回理事会予定議案検討
・調査研究室員設置方針検討
・財団名称検討
・15周年事業検討
・2020年度贈呈式特別講演候補者検討
・理事会開催地検討
・理事会開催(決議の省略:書面)
・2019年度助成事業三次対象者承認の件
・2020年度事業計画案・予算案承認の件
・基本財産のファンド契約更新承認の件

### 3. 職務の概要 (2020年3月31日現在)

#### (1) 役員等に関する事項(理事9名・監事3名)

(1)	N 11 (-)	XII OFF	产于74 三于74/	
職名	常勤 非常勤	氏 名	就任年月日	所属等
代表理事	非常勤	牧寛之	2017年6月26日	株式会社メルコホールディングス 代表取締役社長
業務執行 理事	非常勤	福田 英雄	2017年6月26日	株式会社剣道日本 代表取締役社長
理事	非常勤	吾妻 聡	2019 年 6 月 24 日	成蹊大学法学部 教授
理事	非常勤	木村 彰吾	2017年6月26日	名古屋大学理事・副総長 経済学研究科教授
理 事	非常勤	澤邉 紀生	2011 年 4 月 1 日	京都大学大学院 経営管理大学院 経済学研究科教授
理 事	非常勤	中村 昌弘	2017年6月26日	名古屋銀行前頭取 錦成ビル株式会社 取締役会長
理 事	非常勤	萩原 義昭	2019 年 6 月 24 日	萩原電気ホールディングス株式会社 名誉会長
理 事	非常勤	牧 廣美	2018年6月25日	株式会社マキスエステート 代表取締役 社会福祉法人ケアマキス 理事長
理事	非常勤	若林 秀樹	2017年6月26日	東京理科大学大学院経営学研究科教授
監 事	非常勤	石毛 和夫	2016年6月27日	弁護士法人ほくと総合法律事務所 弁護士
監事	非常勤	杉村 元章	2019 年 6 月 24 日	ステラ法律事務所・弁護士
監事	非常勤	津坂 巌	2011 年 4 月 1 日	株式会社メルコホールディングス 取締役・公認会計士

## (2) 評議員に関する事項(評議員7名)

職名	常勤 非常勤	氏 名	就任年月日	所属等
評議員	非常勤	小坂井 千春	2016年6月27日	株式会社名古屋リース 代表取締役社長
評議員	非常勤	白石 俊郎	2015 年 6 月 19 日	ダイハツディーゼル四国株式会社 常勤顧問管理部長
評議員	非常勤	中東 正文	2019 年 6 月 24 日	名古屋大学 副総長・法学研究科 教授
評議員	非常勤	星野 優太	2019 年 6 月 24 日	名古屋市立大学名誉教授
評議員	非常勤	牧 大介	2017年6月26日	株式会社バッファロー取締役 Buffalo Americas CEO
評議員	非常勤	松尾 民男	2011 年 4 月 1 日	株式会社メルコホールディングス 取締役副社長
評議員	非常勤	森和俊	2019 年 6 月 24 日	京都大学大学院理学研究科 教授

### (3) 選考委員に関する事項

職名	常勤 非常勤	氏 名	就任年月日	所属等
選考 委員長	非常勤	高橋 賢	2017 年 4 月 1 日	横浜国立大学大学院国際社会科学研究 院 教授
選考 副委員長	非常勤	横田 絵理	2019 年 4 月 1 日	慶應義塾大学商学部 教授
選考委員	非常勤	伊藤 和憲	2017 年 4 月 1 日	専修大学商学部教授
選考委員	非常勤	高梠 真一	2017 年 4 月 1 日	久留米大学商学部教授
選考委員	非常勤	長坂 悦敬	2017年10月13日	甲南大学 学長・経営学部 教授

### (4) 職員に関する事項

職名	常勤 非常勤	氏 名	採用年月日	担当事務		
事務局長	常勤	武山 幸司	2015年7月1日	総 括		
事務局	常勤	山田 敬子	2016年4月14日	総務・経理事務		

# 事業報告に係る附属明細書

1. 事業報告の附属明細書 特記すべき事項はありません。

# 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金		44,718,698	45,616,815	-898,117
前払金		_	-	-
未収入金		2,213,910	-	2,213,910
流動資産合計		46,932,608	45,616,815	1,315,793
2. 固定資産				
(1) 基本財産				-2,631,248,153
投資有価証券		10,973,915,817	13,605,163,970	-2,631,248,153
	(指定)	10,673,255,817	13,304,503,970	
	(一般)	300,660,000	300,660,000	
基本財産合計		10,973,915,817	13,605,163,970	-2,631,248,153
(2) 特定資産				
事業活動引当特定預金		20,500,000	20,500,000	-
特定資産合計		20,500,000	20,500,000	-
(3) その他固定資産				
ソフトウェア		-	-	-
什器備品		2	2	-
保証金		_	-	-
その他固定資産合計		2	2	-
固定資産合計		10,994,415,819	13,625,663,972	-2,631,248,153
資産合計		11,041,348,427	13,671,280,787	-2,629,932,360
Ⅱ負債の部				
1. 流動負債				
未払金		8,798,322	7,409,950	1,388,372
預り金		7,895	204,326	-196,431
流動負債合計		8,806,217	7,614,276	1,191,941
負債合計		8,806,217	7,614,276	1,191,941
Ⅲ正味財産の部				
1. 指定正味財産				
受贈投資有価証券		10,673,255,817	13,304,503,970	-2,631,248,153
指定正味財産合計		10,673,255,817	13,304,503,970	-2,631,248,153
(うち基本財産への充当額)		10,673,255,817	13,304,503,970	-2,631,248,153
2. 一般正味財産		359,286,393	359,162,541	123,852
(うち基本財産への充当額)		300,660,000	300,660,000	-
(うち特定資産への充当額)		20,500,000	20,500,000	
正味財産合計		11,032,542,210	13,663,666,511	-2,631,124,301
負債及び正味財産合計		11,041,348,427	13,671,280,787	-2,629,932,360

### 正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円) 目 当年度 前年度 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 (1)経常収益 基本財産運用益 59,811,215 55,076,060 4,735,155 基本財産受取配当金 59,411,215 54,676,060 4,735,155 基本財産受取利息 400,000 400,000 受取寄付金 0 233,550 -233,550受取寄付金 0 233,550 -233,550特定資産運用益 2,054 2,048 6 特定資産受取利息 2.054 2.048 6 雑収益 693,777 81,479 612,298 100 受取利息 413 513 雑収益 81,066 693,264 612,198 経常収益計 55,393,137 60,507,046 5,113,909 (2)経常費用 事業費 57,163,116 37,476,556 19,686,560 助成金 42,413,000 22,346,000 20,067,000 役員報酬 379,591 918,782 -539,191給与手当 1,680,000 1.440.000 240,000 福利厚生費 87,452 -87,4520 法定福利費 18,982 120,844 -101,862旅費交通費 289,206 424,553 -135,347消耗什器備品費 印刷製本費 2,000,000 2,000,000 会議費 2,100,075 2,683,591 -583,516諸謝金 1,806,375 1,782,221 24,154 セミナー開催費 2,894,450 1,738,310 1,156,140 文献費 656,127 814,178 -158,051広報費 2,199,174 2,195,229 3,945 -120,822編集費 235,410 356,232 支払手数料 490,726 565,164 -74,438シンポジウム開催費 0 租税公課 0 -4,0004,000 管理費 4,241,555 3,220,078 -1,021,477役員報酬 177,423 557.523 -380,100960,000 -240,000給与手当 720,000 福利厚生費 26,198 90,632 -64,43481,090 法定福利費 12,104 -68,986-105,024 旅費交通費 121,900 226,924 通信運搬費 175,796 217,539 -41,743減価償却費 34,766 -34,766消耗什器備品費 167,538 166,093 1,445 消耗品費 138,831 256,394 -117,563会議費 1,061,900 990,320 71,580 修繕費 支払手数料 538.086 564,665 -26,579光熱水料費 79,302 78,576 726 広報費 0 雑費 新聞図書費 -9,5059,505 為替差損 7,528 -7,528租税公課 1,000 1,000 経常費用計 60,383,194 41,718,111 18,665,083 <u>評価損益等調整前当期経常増減額</u> 123,852 13,675,026 -13,551,174 基本財産評価損益等 評価損益等計 当期経常増減額 123,852 13,675,026 -13,551,174 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 <u>当期経常外増減額</u> - 假止味財圧瑁減額 123,852 13,6/5,026 13,551,1/4 一般正味財産期首残高 345,487,515 359,162,541 13,675,026 一般正味財産期末残高 359,286,393 359,162,541 123,852 Ⅱ 指定正味財産増減の部 基本財産運用益 1,985,151 53,411,215 51,426,064 基本財産受取配当金 53,411,215 51,426,064 1,985,151 固定資産受贈益 0 6,983,699,768 -6,983,699,768 投資有価証券受贈益 0 6,983,699,768 -6,983,699,768基本財産評価損益 -2,631,248,153 -1,004,195,798 -1,627,052,355基本財産評価損益等 -2,631,248,153 -1,004,195,798-1,627,052,355 一般正味財産への振替額 53,411,215 51,426,064 1,985,151 当期指定正味財産増減額 -2,631,248,153 5,979,503,970 -8,610,752,123 指定正味財産期首残高 7,325,000,000 13,304,503,970 5,979,503,970 指定正味財産期末残高 10,673,255,817 13,304,503,970 -2,631,248,153 Ⅲ 正味財産期末残高 11,032,542,210 13,663,666,511 -2,631,124,301

# 正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

					(単位:円)
		益目的事業会記	<u>†                                    </u>		A -1
科 目	助成事業	研究成果普及	小計	法人会計	合計
	(公1)	事業(公2)	, H.		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1)経常収益 基本財産運用益	40 F0F 1F1	4 000 000	40 005 151	11 400 004	E0 011 01E
	43,585,151	4,800,000	48,385,151	11,426,064	59,811,215
基本財産受取配当金	43,185,151	4,800,000	47,985,151	11,426,064	59,411,215
基本財産受取利息	400,000	_	400,000	_	400,000
受取寄付金	-	_	-	-	-
受取寄付金	-	_	-	-	-
特定資産運用益	2,054	_	2,054	-	2,054
特定資産受取利息	2,054	_	2,054	_	2,054
雑収益	693,264	_	693,264	513	693,777
受取利息	-	-	-	513	513
雑収益	693,264	-	693,264	_	693,264
経常収益計	44,280,469	4,800,000	49,080,469	11,426,577	60,507,046
(2)経常費用					
事業費	48,796,904	8,366,212	57,163,116	-	57,163,116
助成金	42,413,000	_	42,413,000	_	42,413,000
役員報酬	215,583	164,008	379,591	_	379,591
給与手当	960,000	720,000	1,680,000	_	1,680,000
福利厚生費	0.404	0.401	10.000	_	10.000
法定福利費 施费衣通费	9,491 55,240	9,491 233,966	18,982	_	18,982
旅費交通費 消耗什器備品費	55,240 –	233,900	289,206	_	289,206
月秋11 益順加負 1		2,000,000	2,000,000	_	2,000,000
中順級不負 会議費	2,100,075	2,000,000	2,100,000	_	2,100,000
云	1,156,791	649,584	1,806,375	_	1,806,375
セミナー開催費	- 1,100,701	2,894,450	2,894,450	_	2,894,450
文献費	_	656,127	656,127	_	656,127
広報費	1,682,604	516,570	2,199,174	_	2,199,174
編集費	_	235,410	235,410	_	235,410
支払手数料	204,120	286,606	490,726	_	490,726
シンポジウム開催費	_	_	_	_	_
租税公課	-	_	-	_	_
管理費	-	-	-	3,220,078	3,220,078
役員報酬	-	-	-	177,423	177,423
給与手当	-	-	-	720,000	720,000
福利厚生費	_	-	_	26,198	26,198
法定福利費	_	_	_	12,104	12,104
旅費交通費	_	_	_	121,900	121,900
通信運搬費	_	_	_	175,796	175,796
減価償却費	_	_	_	107.500	107.500
消耗什器備品費 消耗品費	_	_	_	167,538	167,538
月秋叩貝 会議費	_	_	_	138,831 1,061,900	138,831 1,061,900
修繕費	_	_	_	1,001,900	1,001,900
支払手数料	_	_	_	538,086	538,086
光熱水料費	_	_	_	79,302	79,302
広報費	_	_	_	70,002	-
推費	_	_	_	_	_
新聞図書費	_	_	_	_	_
為替差損	_	_	_	_	_
租税公課				1,000	1,000
経常費用計	48,796,904	8,366,212	57,163,116	3,220,078	60,383,194
評価損益等調整前当期経常増減額	-4,516,435	-3,566,212	-8,082,647	8,206,499	123,852
基本財産評価損益等					
評価損益等計	_	-	-		_
当期経常増減額	-4,516,435	-3,566,212	-8,082,647	8,206,499	123,852
2. 経常外増減の部					
(1)経常外収益		_		_	
経常外収益計	-	_	-	-	-
(2)経常外費用					
経常外費用計	_	_	-	-	
当期経常外増減額		-			_
当期一般正味財産増減額	-4,516,435	-3,566,212	-8,082,647	8,206,499	123,852
一般正味財産期首残高	114,632,220	-17,233,374	97,398,846	261,763,695	359,162,541
一般正味財産期末残高	110,115,785	-20,799,586	89,316,199	269,970,194	359,286,393
Ⅱ 指定正味財産増減の部	, ,		, ,	,	,
基本財産運用益	41,985,151	_	41,985,151	11,426,064	53,411,215
基本財産受取配当金	41,985,151	-	41,985,151	11,426,064	53,411,215
固定資産受贈益		_	-	-	
投資有価証券受贈益	-	-	-	-	-
基本財産評価損益等	-2,631,248,153	-	-2,631,248,153	_	-2,631,248,153
基本財産評価損益等	-2,631,248,153	-	-2,631,248,153	-	-2,631,248,153
一般正味財産への振替額	41,985,151	_	41,985,151	11,426,064	53,411,215
当期指定正味財産増減額	-2,631,248,153	_	-2,631,248,153	- 1,120,004	-2,631,248,153
指定正味財産期首残高	7,131,753,970	652,750,000	7,784,503,970	5,520,000,000	13,304,503,970
指定正味財産期末残高	4,500,505,817	652,750,000	5,153,255,817	5,520,000,000	10,673,255,817
Ⅲ 正味財産期末残高	4,610,621,602	631,950,414	5,242,572,016	5,789,970,194	
<u> </u>	1,010,021,002	001,000,414	0,272,072,010	0,700,070,104	11,002,072,210

### 財務諸表に対する注記

#### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有の債券

取得価額と債券金額との差異に重要性がないため、個別法による原価法によっている。

その他の投資有価証券

時価のあるもの・・・期末日の市場価格による時価法によっている。

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ソフトウェア 定額法

(3) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産			*	
投資有価証券	13,605,163,970	-	2,631,248,153	10,973,915,817
小 計	13,605,163,970	1	2,631,248,153	10,973,915,817
特定資産				
事業活動引当特定預金	20,500,000	-	ı	20,500,000
小 計	20,500,000	-	1	20,500,000
合 計	13,625,663,970	1	2,631,248,153	10,994,415,817

※ 当期の主な減少額は、メルコHD株式期末時価の減少による評価損額818,500,000円ならびに、 ユビキタスクラスHファンドの期末評価損1,812,748,153円である。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	うち負債に対応する額
基本財産				
投資有価証券	10,973,915,817	(10,673,255,817)	(300,660,000)	_
小 計	10,973,915,817	(10,673,255,817)	(300,660,000)	_
特定資産				
事業活動引当特定預金	20,500,000	_	(20,500,000)	_
小 計	20,500,000		(20,500,000)	_
合 計	10,994,415,817	(10,673,255,817)	(321,160,000)	_

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額 減価償却累計額		当期末残高
ソフトウェア	249,900	249,900	0
什器備品	298,000	297,998	2
合計	547,900	547,898	2

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第339回 利付国債	100,660,000	102,780,000	2,120,000

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

	\ <del>-</del>   <del>-</del>   - 1 3/
内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金の振替額	53,411,215
合 計	53,411,215

# 計算書類に係る附属明細書

- 1. 基本財産及び特定資産の明細 基本財産及び特定資産については財務諸表に対する注記に記載しているため記載を省略している。
- 2. 引当金の明細 該当事項はありません。

# 財産目録

2020年3月31日現在

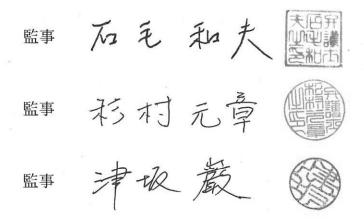
(単位:円)

貸借対	対照表科目	場所∙物量等	使用目的等	金	額
(流動資産)					
	現金預金	(1)普通預金 三菱東京UFJ銀 行·名古屋営業部	運転資金として		143,636
		(2)普通預金 三菱東京UFJ銀 行·名古屋営業部	運転資金として	44,	,575,062
	未収入金			2,	,213,910
流動資産合計				46,	,932,608
(固定資産)					
基本財産	投資有価証券	(株)メルコホールディングス 株式 500,000株	公益目的保有財産であり、運用益 を研究助成等の助成事業の財源と して使用している。	1,091,	,500,000
		第339回 利付国債(10年債) 額面1億円	公益目的保有財産であり、運用益 を研究助成等の助成事業の財源と して使用している。	100,	,660,000
		Stichiting Administratiekantoor Makis 預託証券 3,000,000口	運用益を法人会計の財源として使用している。	5,520,	,000,000
		ジャパンマルチストラテジー ファンド畑 20,000ロ	公益目的保有財産であり、運用益 の20%を研究助成等の助成事業の 財源として、80%を研究成果普及 事業の財源として使用している。	200,	,000,000
		ユビキタス クラスHファンド 599,257.568964ロ	公益目的保有財産であり、運用益 を研究助成等の助成事業の財源と して使用している。	4,061,	,755,817
特定資産					
	事業活動引当特定預金	三菱東京UFJ銀行·名古屋営 業部	公益目的保有資産であり、受取利 息を研究助成等の助成事業の財源 として使用している。	20,	,500,000
その他固定資産	什器備品	法人本部	パソコン1台、主にセミナー用として 使用している。		2
固定資産合計		10,994,	,415,819		
資産合計			<u></u>	11,041,	,348,427
(流動負債)					
	未払金	バッファロー他4件	当年度第3次助成金、MJMAR11- Ⅱ編集費、事業協力費等	8,	,798,322
	預り金	名古屋市	個人住民税、謝金源泉税		7,895
流動負債合計				8,	,806,217
負債合計				8,	,806,217
正味財産				11,032,	,542,210

## 監査報告書

公益財団法人メルコ学術振興財団 代表理事 牧 寛之 殿

2020年5月26日 公益財団法人メルコ学術振興財団



私たちは、公益財団法人メルコ学術振興財団定款第23条及び関連法令に基づき、本財団の2019年4月1日から2020年3月31日までの第13期事業年度の計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び事業報告並びにこれらの附属明細書並びに財産目録について監査を行った。

私たちは、帳簿及び関係書類を閲覧し、その他必要と認められる監査手続を 用いて監査を行った。また、理事会に出席し、必要に応じ理事より報告を求め た。

監査の結果、以下のとおり認める。

- 1. 上記の計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、本財団の財産 及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示している。
- 2. 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い本財団の状況を正しく示している。
- 3. 理事の業務執行は、法令及び定款に従い誠実に行われており、不 正の行為または法令及び定款に違反する事実はない。